

鍛造用真中丸棒

(一部切断売り)

JIS 規格名及記号 H3250 C3771B
 旧JIS 規格名及記号 H3423 BSBF2 鍛造用黄銅棒 2種
 配 合 (%) Cu57.0~61.0 Pb0.50~2.5
 Fe+Sn1.0以下 Zn残部
 比 重 8.43

(単位m/m)

外 径 公 差	5以上	6以下	±0.04	引 抜
	6を超え	10 "	±0.06	
	10 "	19 "	±0.08	
	19を超えるもの			±1.2%

径 mm	長 さ mm	1 本 重 量 kg	無 計 量 用 採 用	切 断 可 否	備 考
10.0	2,500	1.655	○	—	
12.0	"	2.384	○	—	
13.0	"	2.798	○	—	
14.0	"	3.244	○	—	
15.0	"	3.724	○	—	
16.0	"	4.238	○	—	
18.0	"	5.363	○	—	
19.0	"	5.976	○	—	
※外径19mm迄は引抜品です。 外径20mm以上は押出品で次頁に記載してあります。					

○印は無計量採用寸法です。

一口メモ 鍛造用真中丸棒は鉛及び錫が入ることによって、熱間鍛造性に優れている。
 尚材質識別の為鍛造用黄銅丸棒は両端面に赤色のスプレーをしております。

鍛造用真中丸棒

(一部切断売り)

径 mm	長さ		1本重量 kg	無計量 採用	切断 可否	1m当り 参考重量kg	備考
	mm	乱尺					
20.0	4,000		10.593	○	—	—	
22.0	"		12.818	○	—	—	
25.0	"		16.552	○	—	4.1	
28.0	"		20.763	○	—	5.2	
30.0	"		23.835	○	—	6.0	
32.0	"		27.119	○	可	6.8	
35.0	"		32.443	○	"	8.1	
38.0	"		38.242	○	"	9.6	
40.0	"		42.374	○	"	10.6	
42.0	"		46.717	○	"	11.7	
45.0	"		53.629	○	"	13.4	
50.0	"		66.209	○	"	16.6	
55.0	"		80.113	○	"	20.0	
60.0	"		95.341	○	"	23.8	
65.0	"		111.894	×	"	28.0	
70.0	"		129.770	×	"	32.4	
75.0	"		148.971	×	"	37.2	
80.0	"		169.496	×	"	42.4	
85.0	"		191.345	×	"	47.8	
90.0	"		214.518	×	"	53.6	
100.0	"		264.837	×	"	66.2	
120.0	3,000	*	286.024	×	"	95.3	

*印は長さ乱尺です。○印は無計量採用寸法です。×印は計量する寸法です。
 一口メモ 鍛造用真中丸棒の主な用途はバルブ、機械部品等です。
 尚材質識別の為鍛造丸棒は両端面に赤色のスプレーをしています。